

新本館建設事業の概要

～ひと・まち・みらいをつなぐ病院～

白浜はまゆう病院本館の建物は、旧国立白浜温泉病院として1976年に建設されたものです。旧国立病院施設をリニューアルして1994年2月に白浜はまゆう病院（本館）を開院しました。開院来、診療科の増設や病床規模を拡大し、診療所等の関連施設を拡充しながら、地域医療を担う病院として、地域に密着した病院運営を進めてきました。

しかし、本館建物は耐震基準を満たしておらず、設備等は老朽化し狭隘であるために、医療活動に支障が出るなどの施設課題を抱えていました。

一昨年、国の医療施設耐震化臨時特例交付金の内示を受け、白浜町はじめ関係団体等のご支援・ご協力をいただき、このたび新本館建設工事に着工する運びになりました。

新本館の建設により、災害支援病院・救急病院としての機能をさらに高め、地域の皆様の安心・安全のために、医療提供体制をより充実してまいります。

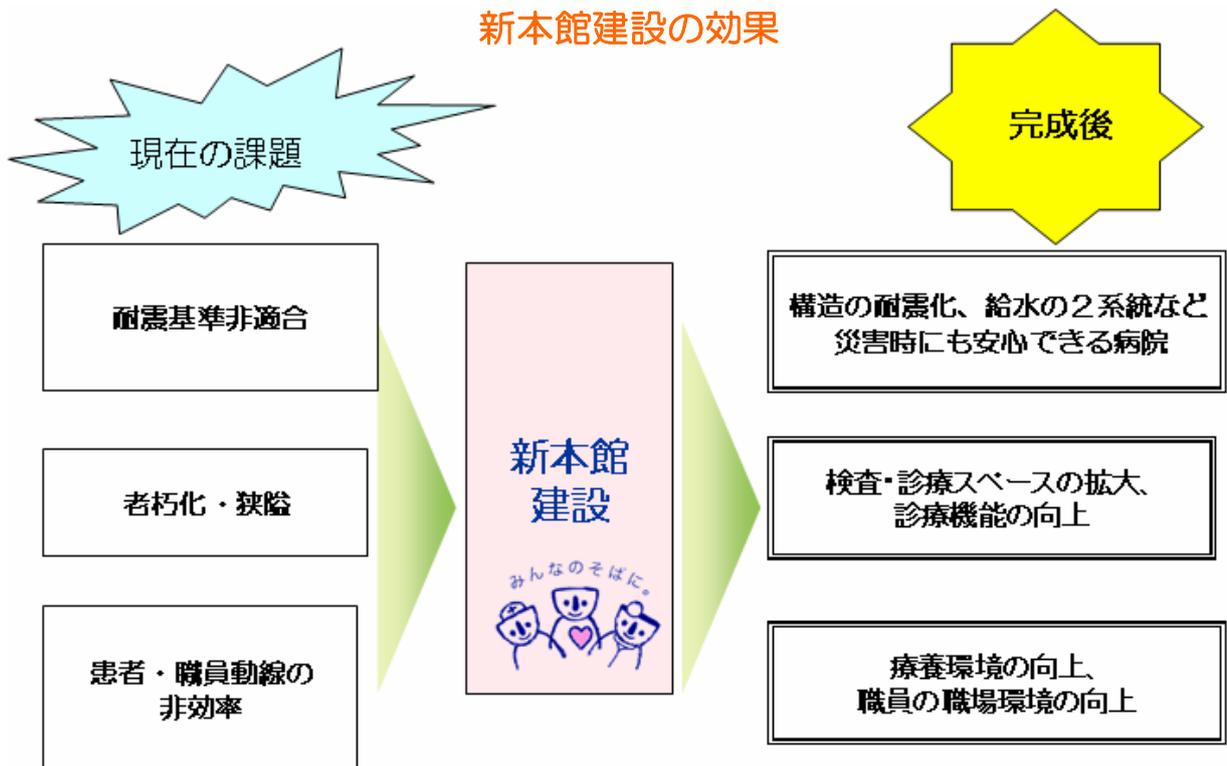
みんなのそばで 安心 を支える病院



完成予想図



配置図



新本館建設工事概要

工事名 白浜はまゆう病院新本館建設（Ⅱ）工事
発注者 公益財団法人白浜医療福祉財団 理事長 井潤 誠
設計管理者 株式会社大建設計
施工者 戸田建設株式会社大阪支店
工事場所 和歌山県西牟婁郡白浜町 1447 番地

新建設物概要

敷地面積 21, 108.17 m²
構造 : 鉄筋コンクリート造
(一部鉄骨造)
階高 : 地下 1 階 地上 5 階建
建築面積 3, 015.05 m²
延床面積 11, 792.11 m²



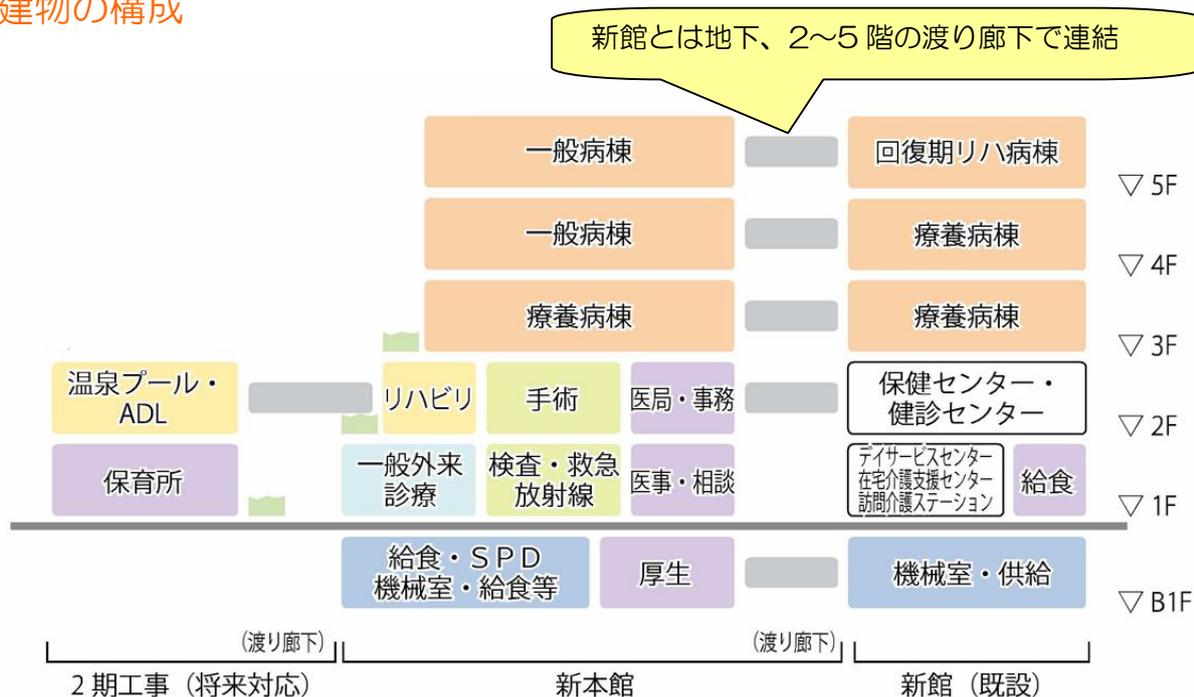
工事期間

予定工期 2012年7月25日～2014年8月29日（約25ヶ月）
準備工事 2012年7月下旬～2012年10月上旬
新築工事 2012年10月上旬～2013年10月下旬
解体工事 2013年12月下旬～2014年6月中旬
駐車場整備工事 2013年5月上旬～2013年8月上旬

事業費

総事業費 4,022,620,000 円
※Ⅱ期計画建築工事費含む

建物の構成



新本館の機能

- ① 検査・外来・手術・入院・リハビリ・化学療法
- ② 救急医療（観光客への救急対応）
- ③ 新館と結ぶ各階渡り廊下（地階、2・3・4・5階）
- ④ 地域連携・相談、管理機能

療養環境の充実

- ① バリアフリー
- ② 診察・処置・検査をワンフロアにまとめた外来部門
- ③ 眺望の良い待合室・デイルーム
- ④ ゆったりした病室・廊下
- ⑤ 開放感のあるリハビリテーションフロア、屋上庭園
- ⑥ プライバシーへの配慮



環境への配慮

- ① 自然エネルギーの利用
 - 大きな窓による自然採光
 - 吹き抜けによる自然換気
 - 太陽光発電と風力発電によるハイブリッド外灯
- ② 全館オール電化（新本館のみ）
- ③ 断熱性能の向上
 - 屋上緑化・高性能複層ガラス・バルコニーによる日射遮蔽
- ④ 高効率機器の採用
 - 高効率ヒートポンプシステムと一部エコアイス併用
 - 超節水型器具、LEDなどの高効率照明
 - 人感センサーによる節電など
- ⑤ ライフサイクルにおける二酸化炭素排出量の削減



働く環境と設備

- ① パウダールームの設置
- ② シャワールーム・仮眠室の充実
- ③ 充実した職員食堂・職員駐車場
- ④ II期計画における託児所計画

工事の再開について

施工ミスにより中断していた白浜はまゆう病院新本館建設工事は、既設工事部分の解体撤去工事が2012年9月20日に完了し、この程、工事を再開することになりました。

患者様、近隣の皆様には騒音・振動等でご迷惑をお掛けして申し訳ございませんでした。

新病院の完成に向けて全力で取り組んで参ります。

皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



白良浜からみた新本館イメージ

